

広報 川越

No.1214

平成22年1月10日

(毎月10日・25日発行)

謹賀新年

品格のあるまち、川越へ：2

鏡山酒造跡地が変わります！：4

美術館へ行ってみよう月：7

表通り裏通り 本丸御殿大改修双六：10

●「社協だより」が折り込まれています。

*川越市ホームページ(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)でも、広報川越をご覧になれます。

時の鐘越しに富士山を望む(市庁舎から)



品格のあるまち、川越へ

就任後、初めての新年にさいして

川越市長 川合善明

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろから市政に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、川越を舞台としたNHK連続テレビ小説「つばさ」が、3月から9月まで放送されました。川越の知名度も全国的に高まり、観光客もますます増えてきました。連続テレビ小説の舞台として本市が選ばれたのも、先人から受け継ぎ守ってきた歴史や伝統と、そこに住む皆様の活力などが評価されたと考えています。川越の魅力を生かしながら、明るく住みよい品格のあるまちづくりを進めるため、本年も全力を尽くしてまいります。

基本姿勢は、「改革」「公正」「公開」

私は昨年2月8日の市長就任以来、「改革」「公正」「公開」の三つを基本姿勢として市政に取り組んでいます。厳しい財政状況の中で、新たな時代の要請にこたえ、健全で持続可能な市政運営を行うためには、大胆な改革が必要です。これまで、市長・副市長の給与や管理職手当の削減などを実施してきました。引き続き、事業の見直しなどによる財源の確保に努めるとともに、さまざまな行政課題に取り組む組織体制づくりなど、徹底した行財政改革に着手しております。

また、市民の立場に立った公正・公平な市政運営の実現に向けて、タウンミーティングや市民意見箱などを通して、多くの声をお聴きするよう努めています。さらに、市の財政状況などのさまざまな市の情報を、できるだけ分かりやすく、的確に発信するとともに、説明責任を果たせるようにしてまいります。



昨年11月に実施した一番街の交通社会実験



熱回収施設の試運転が始まった資源化センター



元気いっぱい！ 園内で遊ぶ子供たち(名細保育園)

本年の主な取り組み

本年は重点施策として、次の三つを掲げ取り組んでまいります。

第一に「安全で安心な生活の実現」として、新型インフルエンザ対策をはじめ、小中学校の耐震化や、歩道の整備などによる安全安心な道路づくりなどを実施してまいります。

第二に「子育て支援の充実」として、保育所の定員を増員するなどの保育所待機児童対策や、小学生の医療費無料化の段階的实施などに取り組んでまいります。

第三に「地域の特徴を生かしたまちづくり」として、長年の課題である中心市街地の交通対策や、都市基盤整備を進めてまいります。

この外、本年4月に本稼働を予定している川越市資源化センターを活用し、ごみの減量・資源化を促進します。また、秋にオープン予定の川越市産業観光館(鏡山酒造跡地)、昨年イメージが決定したマスコットキャラクターの活用による地域の活性化など、新たな事業にも取り組んでいきます。さらに、社会の急激な変化にも柔軟に対応しつつ、事業の必要性や効果などを十分に検討し、有効な施策を着実に進めてまいります。

厳しい財政状況の中、都市基盤の整備や老朽化した斎場などへの対応を着実に推進するため、都市計画税の税率は現行の0・2パーセントを、平成22年度から二年間は0・25パーセント、同24年度以降は0・3パーセントと、段階的に改定します。景気が低迷している中、ご負担をお願いすることになりますが、将来の世代の負担を可能な限り少なくし、重要な事業を実施するために必要なものです。市民の皆様のご理解をお願いします。

住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越

政権が交代したことにより、国と地方の役割もこれから大きく変わろうとしています。こうした中、中核市として果たすべき役割を見極めながら、自主性と自律性の高い行政運営に努め、川越市のさらなる発展に向けて努力してまいります。

本年も市民の皆様が、「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越」を実感していただけるよう、まちづくりに全力を注いでいきます。なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

川越市産業観光館 指定管理者の選定

4月から、川越市産業観光館(鏡山酒造跡地)の管理運営は、指定管理者が行います。これは、民間活力を導入し経費の削減を行い、市民サービスの向上をより効果的・効率的に達成するために行うものです。指定管理者は公募し、以下のとおり審査・決定しました。

指定期間=平成22年4月~同32年3月(10年間)

指定管理者=株式会社まちづくり川越

審査にあたって

最初に、産業観光部の指定管理者調査部会で、あらかじめ定めた評価の視点・配点に従い、申請のあった3者から提出された申請書類の審査・プレゼンテーション・申請者への質疑応答を行いました。それらを基に厳正な審査を行い、指定管理者選定委員会へ結果を報告しました。同調査部会には、飲食・物販といった民間が得意とする分野の提案を審査するため、外部から2人の専門家に参加していただきました。

次に、同選定委員会で同調査部会での評価・報告を踏まえ、さらに総合的な観点から審査を行い、最も適切と判断した申請者を選定しました。

選定評価の視点、配点、申請者の得点

選定評価の視点	配点	株まちづくり川越	A者	B者	
地域活性化への貢献	1,980	1,370	1,142.5	1,070	* 配点および得点は、調査部会委員11人の合計です。
魅力的な施設整備・運営計画	1,100	835	630	565	
利用者サービス、利用満足度の向上	550	326.25	305	287.5	* 合計点は、小数点以下の端数を切り捨て。
指定管理業務を安定して行う能力	1,760	1,145	1,017.5	962.5	
効果的・効率的な維持管理	110	72.5	65	65	
合計点	5,500	3,748	3,160	2,950	

審査講評

株まちづくり川越について

同跡地の立地特性や設置目的を認識した施設構成となっている点や、収益を地域活性化やまちづくりへ活用するなど、市民還元への配慮がなされていました。また、十分な初期投資を図り、内装などの魅力創出に配慮がされているなど、業務仕様で求める水準を満たしており、他の申請者よりも優位性が認められました。

A者について

飲食・物販などの個々の業務に関する実績やノウハウがあり、評価できる点がありました。一方、休館日の考え方や貸館施設の料金設定など、業務仕様で示している内容と相違している点がありました。

B者について

3者中1番多くの売り上げを見込んでいて、多くの集客を行おうとする熱意は感じられました。一方、地域ではぐくまれた食や特産品を提供するという設置目的、業務仕様で求める水準を満たしていない点がありました。

* 選定の経過について詳しくは、中心市街地活性化推進室・市ホームページで見ることができます。

TEL 224-6097
お問い合わせ：文化財保護課
会場：喜多院・仙波東照宮・日枝神社(小仙波町一丁目)
日時：1月22日(金)、午後1時30分
1月26日(火)は「文化財防火デー」。これに合わせて、次のご理解とご協力をお願いいたします。



市内には数多くの文化財があります。人類共通の貴重な財産である文化財を、次の世代に継承していくことは、私たちに課せられた大きな責務です。

みんなで守ろう！
文化財

鏡山酒造跡地

川越市産業観光館の愛称を募集



川越市産業観光館(鏡山酒造跡地)の、親しみやすい、施設にふさわしい愛称を募集します。募集案内は、1月12日(火)から中心市街地活性化推進室(本庁舎5階)・庁舎案内(同1階)・公民館・出張所・連絡所・本川越駅証明センター・文化会館・鏡山酒造跡地で配布します。採用された方には、図書カードをプレゼントします。

3月末まで暫定活用する同跡地。10月に、地域食材や特産品を提供する飲食・物販施設、観光案内所のほか、市民活動の拠点となる会議室やギャラリーを備える施設として生まれ変わります。この施設は地域産業への理解を深め、市民と観光客の交流を促進し、地域の活性化を図ることを目的としています。

応募資格…市内在住・在勤・在学

応募規定…①応募作品は自作、未発表、未応募のものに限ります②同一作品で、複数応募はできません③応募作品の著作財産権は川越市に帰属します④応募作品を修正することがあります⑤採用された方の氏名などは公表します⑥いただいた個人情報、目的外に使用しません⑦同じ名称の応募が多数の場合は抽選とします

応募方法…応募用紙または任意の用紙(1応募1用紙)に、愛称名(ふりがな)・愛称名の説明、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、在勤・在学の場合は勤務先または学校名を明記し、2月1日(月)(消印有効)までに、〒350-8601川越市役所中心市街地活性化推進室(ファクス可)

*市ホームページでも応募できます。

で、ご相談ください。
問い合わせ…市民課国民年金
担当・TEL224-5764

給与支払報告書を提出
してください

給与支払時に所得税を源泉徴収している事業主は、給与支払報告書を提出することになっていきます。報告書には、昨年一年間に支払った「給料」「賞与」など、すべての給与支払金額を記入してください。提出は、従業員の方が平成22年1月1日現在に住んでいた、それぞれの市区町村長あてです。
なお、昨年中に退職した方についても、同様に提出をお願いします。

給与所得のほかにも所得がない方は、この報告書が事業所から提出されたことにより、市・県民税の申告を済ませたこととなります。

提出期限・場所…2月1日(月)までに市民税課(本庁舎二階)

問い合わせ…市民税課個人住民税担当

TEL224-5640

20歳になったら「国民年金」

大人の仲間になった20歳の皆さんは、国民年金に加入することになります。

「そんな将来のことなんて」と思われるかもしれませんが、何が、長い人生の間には、何が起こるか分かりません。そんな

ときこそ、あなたを支えてくれるのが国民年金です。

国民年金は、国内に住む20歳以上60歳未満の方が加入することになっています(学生・外国籍の方も対象)。

国民年金は、皆さんの老後の収入を老齢基礎年金という形で保障する制度です。また万一、病気やけがなど

で障害が残った場合の障害基礎年金や、死亡したとき遺族

に支払われる遺族年金が、一定の要件に基づいて支給されます。

保険料を納めずにいると、年金が受けられなくなってしまう。将来を考えて、老後に年金を受け取れるように、20歳になったら国民年金

に加入し、保険料を納めましょう。

なお、就職していて厚生年金や共済組合に加入している方は、国民年金の加入手続きは不要です。

保険料の納付が困難な場合は、保険料の免除制度(納付猶予)や、学生の場合は学生納付特例制度がありますの

「廃棄物処理施設設置等事業計画書」の縦覧

「川越市廃棄物処理施設設置等紛争の予防及び調整条例」に基づき、廃棄物処理施設の設置を計画している事業者から、同事業計画書が提出されました。

同事業計画書と生活環境保全対策書の縦覧を、次のとおり行います。廃棄物処理施設の設置に係る市民の方は、生活環境保全上の意見書を提出することができます。

*意見書の用紙は、産業廃棄物指導課(本庁舎五階)・芳野出張所で配布しています。市ホームページからダウンロードすることもできます。

事業者：埼玉金属(株)

施設の設置場所：芳野台二丁目八・四

縦覧期間：1月15日(金)～2月15日(月)

縦覧場所：産業廃棄物指導課・芳野出張所

意見提出期間：3月1日(月)まで

(縦覧期間中に説明会が終了しない場合、説明会終了日翌日から二週間まで)

意見の提出方法：意見書の用紙に住所・氏名・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所産業廃棄物指導課

紙に住所・氏名・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所産業廃棄物指導課

問い合わせ：産業廃棄物指導課・TEL 224-5421

二〇一〇年世界農林業センサスにご協力を

2月1日を基準日に、全国一斉に調査が行われます。

この調査は、統計法に基づき農林水産省が実施するもので、農家や林家などすべての農林業関係者が対象になります。1月中旬から、県知事が任命した調査員が調査票の記入のお願いに伺います。

調査結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料になります。

問い合わせ：情報統計課

TEL 224-5561

一人暮らしの高齢者の入居者募集

住宅に困っている高齢者に、市が民間から借り上げているアパートをお貸しします。募集は二室(選考)です。

川越市マスコットキャラクター決定



みんなで愛称を考えてね

川越市マスコットキャラクターが決定しました。

このマスコットキャラクターの愛称を募集。採用された方には、商品券1万円と副賞をプレゼント!

応募方法…ハガキに、愛称名(ふりがな)・愛称名の説明、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、1月25日(月)(消印有効)までに〒350-8601川越市役所観光課(ファクス可。市ホームページからも応募できます)

選考方法…選考委員会で選考(同じ名称の応募が多数の場合は抽選)

問い合わせ…観光課・TEL 224-5940・FAX 226-4102

入居資格

満65歳以上の一人暮らしで、次の条件をすべて満たす方です。

①生活保護を受けている、または市・県民税が非課税

②市内に引き続き二年以上住んでいる

③現在、立ち退きを要求され

ているなどで、緊急に住宅が必要

④独立して通常の生活を営むことができる

所在地：霞ヶ関北六丁目六、

二九・第二ことぶき荘

間取り：和室六畳・台所・浴室・トイレ
家賃：五千円～二万円(前年

度の収入により算定。保証金不要。光熱水費などは自己負担)

申し込み：高齢者いきがい課(本庁舎一階)にある申込用紙に必要事項を記入し、1

月22日(金)までに同課

問い合わせ：高齢者いきがい課・TEL 224-5809

休館日＝月曜日(1月11日(祝)・3月22日(休)は除く)、1月12日(火)、3月23日(火)、3月30日(火)

特別公開・相原求一郎<北の十名山>

1月5日(火)～3月28日(日)

川越市名誉市民の洋画家・相原求一郎(1918～1999)。「北の十名山」は、北海道内の名峰を描いた晩年の連作で、川越の友好都市・中札内村にある相原求一郎美術館の代表的な作品です。

今回、同館の協力で、「北の十名山」全10点を作家の地元川越で初めて公開します。また、同館が所蔵する作家の素描20点も展示します。詩情あふれる自然の風景画の世界を、お楽しみください。

美術館職員による鑑賞会「ジロジロツアー」を実施します。日時は、1月22日(金)、午後2時から。定員は先着20人。申し込みは、1月15日(金)、午前9時から電話・ファクスで同館。観覧料が必要です。

観覧料…一般＝200円(160円)▶大学生・高校生＝100円(80円)▶中学生以下・障害者手帳持参の方＝無料

* ()内は20人以上の団体料金。



しおまい そばだ
潮騒に屹つ《利尻岳》(1995年)

特別展・色彩の詩人 脇田和

1月16日(土)～3月14日(日)

脇田和(1908～2005)は、ベルリン国立美術学校で人体デッサンや版画の技術を学びました。戦後はヴェネチア・ビエンナーレ国際展に出品するなど国内外で活躍し、豊かな色彩感覚を画面に響かせています。子供や鳥、花といった身近なモチーフに温かい眼差しを注ぎました。

同展では、脇田美術館所蔵の作品を中心に、ベルリン留学時代の作品を含む初期から晩年までの油彩の代表作約50点、素描・版画など約10点を一堂に展示し、独自の美意識で作品を描き続けた脇田和の世界を紹介します。

学芸員による展示解説を実施します。日時は、2月13日(土)・3月7日(日)、午後2時から。当日直接同館にお越しください。観覧料が必要です。

観覧料…一般＝500円(400円)▶大学生・高校生＝250円(200円)▶中学生以下・障害者手帳持参の方＝無料

* ()内は20人以上の団体料金。

●「脇田和の素顔(仮題)」講演会

日時…2月20日(土)、午後2時～3時30分 講師…脇田美術館理事長・脇田智さん 定員…先着80人 経費…無料 申し込み…1月17日(日)、午前9時から電話・ファクスで同館



一つ咲く花(1996年)

めぐり施設

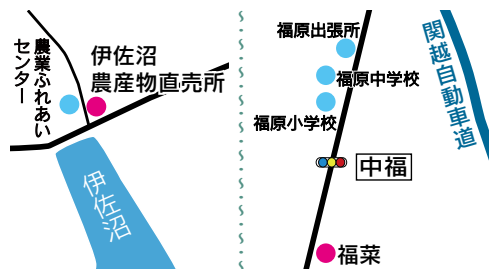
TEL 224-5939
農産物直売所(農政課)



伊佐沼農産物直売所



農産物直売所「福菜」



農産物直売所は、地元で収穫した、安全で新鮮な農産物を供給するため、福原、芳野地区の二か所に設置されています。「福菜」では、エコファーマー(環境に配慮した農業)の認定を受けた生産者たちが、収穫した野菜を販売。「伊佐沼」では、野菜のほか、地場産小麦で作った手打ちうどんや田舎まんじゅうなどの加工品も販売しています。

サトイモや大根などの冬野菜が旬を迎え、新鮮な野菜を買い取る直売所は、これからもにぎわいそうです。

人権教育シリーズ

ともに生きる社会をめざして⑥

人権推進課・TEL 224-5579

このシリーズは、自立生活問題研究所所長・谷口明広(たぐちあきひろ)さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨を人権推進課でまとめたものです。

私たちは、よく言っています。

生まれた土地で育ち、学校に通い卒業しても、その土地でずっと生活できるような地域が、ノーマルな地域であると思います。皆さんもそうでしょう。例えば、「交通事故で車いすになったから、この土地を離れてください」と言われたらつらいじゃないですか。「今の家は、車いすに乗っても住めませんか」と聞いたら、皆さんはどうでしょうか。ほとんどの方が、首を横に振られると思います。

けれども、車いすになっても、今の家に住みたいとおっしゃる方は、住宅改造をしなきゃいけない。そうしたら、住めるかもしれない。玄関の段差を削ったら、住めるかもしれない。家の中にエレベーターを付けてくれたら、住めるかもしれない。そうしたら、その費用は誰が出すんですか。重度障害者の住宅改造資金というものが、ちゃんと用意されています。

どんな状態になっても、どんな

身体になっても、どんなふうに変わっても、ずっと今の場所で住み続けられる。これが「ノーマライゼーション」です。「ノーマライゼーション」は、障害のある方だけのために、使われている言葉ではありません。「一般市民の方、お年寄りの方、子供たち、みんなが普通の生活を送れるようになるうね」という願いを込めた言葉です。

「障害のある人たちへの理解を深めてください」とよく言われます。しかし、どうやったら理解が深まるか。今日の私の講演会を聞いていただいたら深まるかというところ、なかなか深まらないですよ。あくまでも、一つのきっかけに過ぎません。

私は皆さんへ、三つの「あい」のお話をお話しておきたいと思えます。

(つづく)

知っておきたい 税金 のこと



問い…川越市の国民健康保険税額はどのようにして決まるのですか。

答え…被保険者の前年の所得と世帯の被保険者数によって決まります。

国民健康保険税は、医療保険分・後期高齢者支援金等分・介護保険分(40歳～64歳)からなり、これらの合計が税額です。それぞれ、被保険者の所得に基づく所得割額と人数により計算する均等割額があります。所得割額は、被保険者の前年所得金額から33万円を控除後、所得割税率を掛けて計算します。均等割額は、一人当たりの額に、世帯の被保険者の人数を掛けて計算します。世帯主が社会保険に加入していても、世帯内に国民健康保険の加入者がいれば、納税義務者は世帯主になります。

問い合わせ…国民健康保険課国保資格担当・TEL 224-5836

短歌・俳句・川柳

中央公民館・TEL222-1394

川越市民憲章には、「文化の香りたかいまち」という言葉があります。そこで、市教育委員会と川越市文化団体連合会の共催で市民文化祭を開催し、市民の皆さんの芸術・文化活動を応援しています。

正月は、日本の伝統的な文化に触れることができる時期。ここでは、昨年開催された市民文化祭の、短歌・俳句・川柳大会で入選した作品の一部を紹介します。

短歌

角まがり又曲がりても影はなし炎天のもと歩むはひとり
林久子(小仙波町二丁目)

寒き夜も道に出て我を待ちていし母の齢になりしと思う
唐沢順子(川鶴三丁目)

ありし日は筵広げし濡縁を亡骸の母担がれ出づる
曾根田恵美子(山田)

軒下の江戸風鈴は揺れもせず雲ゆつくりと満月かくす
福田ふみ子(郭町一丁目)

薄物の母の和服が合ふ歳になれど知らざる母のその頃
小峯綾子(南台二丁目)

俳句

星月夜地球自転の音を聴く
中村潤子(霞ヶ関北三丁目)

バトンからバトンへ秋の日を弾く
加藤喜美子(伊勢原町五丁目)

手の内のジョーカー一枚星飛んで
高瀬千エ子(東田町)

秋天の真っ只中へ騎馬少女
横溝幸子(霞ヶ関東二丁目)

母の家失せこそすの浄土なる
橘木悦子(霞ヶ関東五丁目)

川柳

朗報へ千六本のいいリズム
中林和子(野田町一丁目)

居酒屋で会い病院でまた出会い
吉川純太(吉田新町二丁目)

レンタルで我慢をさせた晴れ姿
田中耕平(笠幡)

高層が聳えて隠す蔵の街
北川ふじ子(三久保町)

またお逢いしました宿の露天風呂
和田ふみの(松江町二丁目)



きれいに使おう みんなの地下道

新河岸駅南側の踏切。遮断機が下りると、線路の反対側の道路に向かうため、地下道を通る人が増えます。「とかく暗い、汚い」と思われがちな地下道は、通ることを敬遠しがち。ところが、この地下道は、節電のため昼間は一部の照明を消しているにもかかわらず、暗い感じがしません。壁の両側には、幅5m・高さ1mほどの、明るい色をたくさん使った絵が飾られています。急ぎ足の人、ちらっと視線を向けながら通り過ぎて行きます。

これらの絵は、市内中学校の生徒の皆さんが制作。同駅の地下道では、砂中学校の生徒が、昨年の夏に制作を始めた力作2点が、12月にお目見え。そのうちの1枚は、川越の昔懐かしい風景の中を、女の子が白いハトに乗り、羽ばたいていく様子をイメージしたもの。制作した生徒たちの、「壁画をたくさんの人に見てもらい、初めて訪れた人にも、川越の雰囲気や様子を知ってもらいたい」との気持ちが込められています。



(左の絵)「楽しい海の世界」
(右の絵)「パノラマ「川越」の世界」



名細中学校での制作風景

また、川越駅西口の地下道にも壁画が飾られています。ここでは、平成3年から壁画が飾られ、名細中学校の生徒の皆さんが52作品目となる絵を制作中。間もなく、新作がお目にかかれます。

「明るく楽しく通勤、通学できる地下道」、「遠回りしてでも通ってみたいくなるような地下道」。これからも気持ち良く使っていくために、心無いはずらなどで生徒の皆さんの心を無駄にしないよう、明るくきれいな地下道にしていきたいと思います。

問い合わせ…新河岸駅地下道＝道路環境整備課・TEL224-6029

川越駅西口地下道＝環境政策課・TEL224-5866



表通り
裏通り

すごろく 本丸御殿 大改修双六



川越城本丸御殿は、焼失した二の丸御殿に代わって本丸に再建された城主の住居。嘉永元年(1848)の竣工から今年で162年目になります。明治4年の廃藩以来、県庁、公会所、たばこ工場、武道修練道場(武徳殿)、校舎などに利用され、昭和42年に解体修理が行われました。今回は、そのとき以来42年ぶりの大改修。日本100名城に選ばれた川越城。この改修の模様を双六にしてみました。見事あがると、あなたも本丸御殿通!?



ふりだし

2

工事見学会 (5月30日実施) 参加者の声

吉野友季子さん(新宿町2丁目)

40年ほど前に、お茶会をしたことを思い出しました。杉戸絵の前でのお点前は、今考えるとぜいたくでしたね。修理は、もっと簡単にするのかと思いましたが、床板もすべてはがし、骨組みになった屋根を見たときには、驚きました。



見学会の様子

次の人のサイコロを振り、同じ数だけ自分も進む。

1



お団子? 大工さんはお腹がすいていたのでしょうか。木を組む位置の目印として書かれた絵です。

本丸御殿を再建した松平大和守家は徳川家の親藩。軒先の巴瓦(ともえがわら)に葵(あおい)の紋を見ることができます。

3

床下から古銭が見つかる。
3つ進む。

4

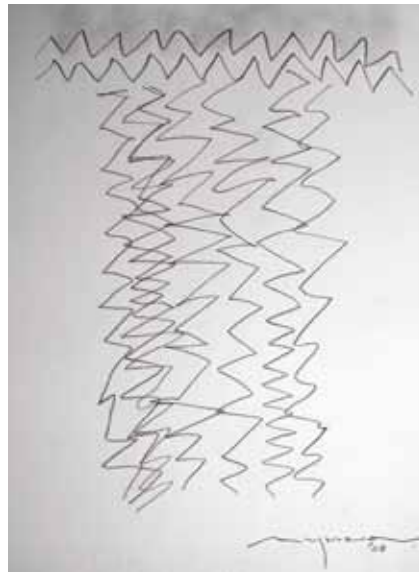
5月30日に行われた見学会の様子。野地板が外された屋根。整然と並ぶ野垂木(のたるぎ)は、まさに芸術的。



5



床下から発見された、先生用のものさし。算数が嫌いな子が隠してしまったのかもしれません。



ア ー ト な

上下左右に隣り合う絵……。川越にゆかりのある彫刻家・長澤英俊^{ながさわひでとし}さんの作品18点が市に寄贈されました。これらは、ドローイング(素描)といわれるもの。鉛筆のほか、薄い銅板を酸化させて作った緑色と、銅本来の色を組み合わせ描いた作品もあります。ここでは、寄贈作品の一部を紹介。実は、それぞれ別の作品。作家の意図がどこにあるのか、今から展示が待たれます。

特別編

川越 82



作品はすべて、《ドローイング》2008年